

令和6年度事業計画（令和5年10月1日～令和6年9月30日）

＜本年度事業の基本方針＞

- （1）青々会ネットワークの取り組み
 - ・ビジネスネットワークの集い開催
 - ・就職支援に関するイベントの協賛
 - ・若手会員交流会への支援
- （2）ホームページの充実
 - ・交流掲示板「アジア青々会ネット」の活用
- （3）支部組織活性化に向けての取り組み
 - ・支部間交流の推進への支援
 - ・若手会員参加の支援
- （4）大学との協力体制の強化
 - ・学生部他大学各部署との連携強化

以上の方針に基づき令和6年度事業計画(案)を次のとおり提案する。

＜本年度事業計画＞

1. 青々会ネットワークの取組み

ネットワークの強化を図るため次の取組みの実施。

1) ビジネスネットワークの集いの開催

開催予定：令和6年6月、会場は渋谷又は吉祥寺のエクセル東急ホテルで調整。

2) 就職支援イベントの共催

大学キャリアセンター主催の在学生参加による若手会員との交流会「春のキャリアフェア 0B・0G カミングデー」の協賛。

3) 若手会員のネットワークの構築

若手会員交流会への支援によりネットワークの促進を図る。

4) 交流掲示板[アジア青々会ネット]を活用したネットワークの構築

2. ホームページの充実

青々会の重要事項及び総会開催の公告はホームページを活用する。また青々会本部、各支部及び大学の情報の迅速な配信に努める。

「アジア青々会ネット」の活用促進と会員登録者の増加を図る。

3. 会報発行(会則第5条第1号関係事業)

「青々会報」の発行：第120号を令和6年6月に発行する。

4. 定例協議員会の開催(会則第19条関係事業)

令和6年度定例協議員会を開催する。

開催日：令和5年11月3日(金・祝)12時20分から

会 場：亜細亜大学5号館521教室

5. 幹事会の開催予定(会則第22条関係事業)

令和5年11月3日、令和6年3月、6月、9月の4回開催する。

6. 会議・会合の開催(会則第5条第2号関係事業)

1) 三役会の開催

執行部の連絡協議体として幹事会開催時の定例開催のほか必要に応じて開催する。

2) 大学首脳陣とのコミュニケーションの促進

大学と青々会との相互理解を深めるため、必要に応じて懇談会を開催する。

3) 「同窓生子女入試」について

令和6年度入試から、これまでの同窓生子女、一芸一能、社会人、帰国生の各入試を統合し、新しい総合型選抜入試を実施。(詳細は大学HPの入試情報サイト参照)

(選抜方法は、面接と書類審査になりますが、事前に課題の提出が求められる)

7. 興亜神社例祭の挙行

大学との共催による戦没校友の御霊を祀る興亜神社例祭を挙行する。

開催日：令和5年11月3日(祝)：午後3時～午後3時30分

場 所：興亜神社境内

8. 第28回「ホームカミング・デイ」の開催

会員相互の交流を深め、今後に繋げていこうという趣旨で大学と共催で実施する。

懇親会場：ASIA PLAZA

日 時：令和5年11月3日(金・祝) 午後4時から

会 費：2,000円

9. 「新春の集い」の開催

4年振りの開催で、今年度は吉祥寺東急REIホテルで次の日程で開催予定、実行委員は平成元年度卒と同16年度卒の卒業生にお願いする。

開催日：令和6年1月26日(金) 午後6時から

会 場：吉祥寺東急REIホテル 3階

会 費：男性7,000円 女性5,000円を予定

10. 連合会・支部活動への協力(会則5条第5号関係事業)

1) 若手会員参加への支援

会員名簿及び大学キャリアセンターの協力を経て若手会員の地元就職状況を把握し、支部役員と共同して支部活動参加への促進を図る。

2) 連合会・支部総会開催協力

連合会・支部総会開催に際しては、総会の案内状作成及び発送、出欠確認、の業務を行うとともに、大学の情報の資料提供、祝電、お祝金の贈呈等総会開催に支援を

行う。

また連合会総会には本部からは会長または三役、大学からは学長または副学長及び大学の執行部が出席、支部総会には、本部から執行部が出席し、それぞれの近況報告を行ってもらするなど、意思の疎通を図るとともに会員の母校への帰属意識を高めてもらう。

3) 海外支部活動への協力

母校国際連携部インターナショナルセンターとの連携・協力を緊密にし、留学卒業生の情報共有により海外支部の支援を図る。

11. 在学生活動の支援

1) 青々会奨学金

青々会奨学金については、各学部で優秀な成績を修め、大学から推薦の学生に1人10万円（成績ポイントが同点の場合折半）の奨学金を授与する。各学部2年次以降各年次2名、都市創造学部は2年次以降各年次1名に授与予定。今年度も27名に授与する予定。

2) 在学生諸活動の援助

在学生の学友会、県人会連合会、アジア祭、文連祭、クラブ活動及びボランティア活動等に対して、本年度も継続して援助を実施する。

3) 青々会賞授与

大学の名声を高めた在学生の個人または団体に対し「青々会賞授与基準」に則り青々会賞の授与を行う。毎年11月3日の協議員会の席上で授与する。

4) 学友会執行部との交流

幹事会開催後の懇親会の場を通して学友会執行部と、青々会執行部、幹事との交流を図り、青々会活動の理解を深めてもらう。

12. 組織活性化

1) 大学とも連携を取り合いながら共同歩調で次の検討を進める。

- ・連合会・支部総会活性化支援
- ・硬式野球部OB会連携支援及びクラブ、ゼミ、寮OB会の名簿等作成依頼時に際し支部総会参加への協力要請をする。

2) 個人情報保護に関する取組み

個人情報保護に十分配慮し、各支部からの要請による支部会員名簿の配付の実施。

3) 連合会長・支部長会議

毎年11月3日に開催し、本部・連合会・支部間の情報交換等により、相互の協力関係を強化し青々会の活性化を図る。

4) 活性化に貢献した支部及び個人の表彰

組織活性化表彰基準に則り支部及び個人の表彰を実施する。

13. 在校生応援活動

学友会各団体、硬式野球部、陸上競技部他体育会各団体に対し、援助を含む応援活動を実施する。

14. 会員自主活動の協力(会則第5条第4号関係事業)

- 1) 会員及び支部役員からの問合せ・相談等の対応
- 2) クラブOB会、ゼミOB会、寮関係OB会

在学生から提出されるクラブ、ゼミ及び寮関係のOB名簿により修正作業を行うとともに、会合開催の支援とし「名簿印字、宛名シール印字」などを行う。

15. 事務局関係(会則第5条第4号関係事業)

- 1) 事業運営

幹事会、協議員会等会議体の運営及び事業実施に伴う費用の有効活用に努める。

- 2) 日常業務から事業実施に至るまで大学と良好な関係をもって連携を図る。

また事務局と大学学生部他各部署と定期的に会合を実施し、青々会業務への理解と相互の協力体制の確立を図る。

- 3) 会員移転先不明者追跡調査

年1回の会報並びに支部総会案内状送付の宛先不明での返送分は、年間約1,800件前後で推移している。引き続き返送されてきた宛先不明者について調査を実施し、正確な会員情報の把握に努める。

- 4) 新会員、令和5年度卒業生の住所、就職先、ゼミ・クラブコード等のデータ入力を行う。

- 5) 個人情報保護法に則り、会員情報の取扱いを行う。